

CLAIR トピックス

——最近のクレアの動きを短くまとめて紹介します



シンガポール事務所

「日本ふるさと名産食品展 in バンコク」を開催しました！

11月5日から18日にかけて、シンガポール事務所および本部経済交流課はバンコク中心部の高級百貨店サイアム・パラゴンにて、日本全国から商品を集めた食品展を開催しました。3回目となった今回は在タイ日本国大使館の後援のもと、10自治体から15事業者が出展し、初出品の和牛、醤油、泡盛などのほか、青果物、加工食品、菓子類など計81品目を販売しました。

柿を一度に38個も購入する客や、試食せずに高価な梨の箱入り6個セットを購入する客もおり、タイの消費者の日本食品に対する信頼の高さがうかがえました。また出展者からは、売れると思った商品の売れ行きがよくなかったり、逆に売れないと思った商品がよく売れたり、海外での販路開拓には出展者自身が現場でテストマーケティングを行うことが重要だという声も聞かれました。



ソウル事務所

「地域の人々が守る京都の伝統」をスピーチ！

11月28日、クレアソウル事務所、JETAA 大韓民国支部および在韓日本大使館公報文化院の共催により、「第11回日韓交流スピーチ大会」が開催されました。120名の応募者の中から選ばれた日韓20名が出場し、相手国の言葉で、互いの国の魅力や文化についてスピーチを行いました。どの参加者も流暢で中身の濃い、甲乙付けがたいスピーチを披露する中、京都の伝統文化を守ってきた地域の人々について発表した安養外国語高校2年の李熙宙さんが最優秀賞を受賞されました。この大会を機に、日韓の草の根レベルでの相互理解がより一層深まることが期待されます。



シドニー事務所

名古屋・シドニー 姉妹都市提携35周年事業、盛大に開催！

11月1日、河村たかし名古屋市長および小川としゆき副議長をはじめとする名古屋市の公式代表団が来豪し、ハイパーク（シドニー市内）において名古屋デーを開催しました。当日は「おもてなし武将隊」による演武をはじめ、ひつまぶしや銘菓ういろうなどの名古屋めしの振る舞いや書道・折紙・着付けの体験が、名古屋に縁のあるボランティアの皆さんの協力を得て実施され、多くの来場者に名古屋の魅力が伝えられました。

この他、来豪期間中、観光、教育、多文化などにかかる視察・調査や、名古屋東山動物園と30年以上交流が続くタロンガ動物園でのコアラ贈呈式も当事務所の支援のもと実施され、今後もさまざまな分野における交流が期待されます。



ロンドン事務所

JETプログラム広報活動

9～11月にかけて英国やアイルランドでは大使館によるJETプログラムの大学広報が行われています。ロンドン事務所も協力しており、事務所スタッフが、大学生を対象に、プログラムの概要や仕事・生活面でのギャップなどについて、自身の体験を交えながら説明しました。全体質疑の後に個別に質問をする学生もおり、高い関心と意欲が感じられました。



北京事務所

日本の「質の高い生活」をPR！

11月17日、北京の日本大使公邸で、恒例の天皇誕生日祝賀レセプションが開催され、中国政府関係者や各国外交官など約1,200名が出席しました。今年は「Quality of life in JAPAN」をコンセプトにさまざまな日本製品が展示され、自治体からは、宮城県、福島県、新潟県など計11団体が観光パンフレットや名産品を提供し地域の魅力をPRしました。

JETプログラム事業部

JET 経験者の国際会議を開催しました！

JET プログラムは来年 30 周年を迎えます。そのプレイベントとして、11 月に「JET プログラム経験者里帰り事業」を行い、12 名の JET 経験者が来日しました。来日に合わせ、自治体国際化協会、総務省、外務省、文部科学省の共催で国際会議「JET Alumni Global Forum」を東京にて開催しました。

ここでは、里帰り参加者のほか、国内の同窓組織 JETAA の代表者、現役 JET 参加者なども参加し、30 周年や東京オリンピック・パラリンピック、ラグビーワールドカップに向けた取り組みなどについて活発な議論が行われました。

その後、各参加者はかつて勤務していた地域に里帰りし、自治体や地元の人々との絆づくりや、地域の魅力の情報発信などを行いました。詳しい情報は 2 月号に掲載しますので、ぜひご覧ください。

※情報発信の様子は Facebook (The JET Programme Alumni Satogaeri Project)、Twitter (@JET_Satogaeri)、Instagram (jet_satogaeri) で御覧いただけます。



多文化共生部

「医療通訳基礎研修」受講者募集！

自治体や地域国際化協会などの職員を対象に、全国市町村国際文化研修所 (JIAM) において、地域における医療通訳の取り組みを推進する人材の育成を目的とした研修を実施します。

外国人医療を取り巻く諸課題についての理解を深め、地域の実情に応じた外国人医療の施策立案・事業展開ができる能力を身につけることを目指します。

研修期間は平成 28 年 2 月 25 日～26 日の 2 日間で、平成 28 年 1 月 14 日 (木) まで申込を受け付けています。

詳細は JIAM の HP (<http://www.jiam.jp/index.html>) をご覧いただくか、電話 (Tel: 077-578-5932) でお問い合わせください。

市民国際プラザ

地域国際化ステップアップセミナー@京都
開催報告

11 月 18 日、平成 27 年度地域国際化ステップアップセミナー「『地域を担う人材の教育・育成と循環』—多様なセクターとの連携・協働—」を京都にて開催しました。

参加者からは、「具体的な例も交えていただき、なぜ地域を担う第二世代の人材育成が必要なのかがわかった。今後の課題として捉えていきたい。」などの感想をいただきました。

経済交流課

ハラル対応セミナーを開催しました

12 月 4 日、今後増加が見込まれるムスリム旅行者に対する「ハラル対応」をテーマとしたセミナーを開催しました。当日は、100 名を超える皆様にご参加いただきハラル対応に対する関心の高さをうかがうことができました。当セミナーについて、クリアホームページで報告しますので、ぜひご覧ください。



パリ事務所

富岡市とブル・ド・ペアーージュ市が
友好都市を締結

11 月 4 日、群馬県富岡市の岩井賢太郎市長一行が、富岡製糸場の建設・運営を指揮したポール・ブリユナの出身地であるブル・ド・ペアーージュ市を訪問し、友好都市締結協定書に調印しました。また、11 月 6 日から 30 日まで、絹産業で栄えたリヨン市で日仏の絹を通じた交流を描く企画展「絹が結ぶ縁」を開催。

富岡市勤務のフランス人 CIR が調印式や企画展レセプションなどで通訳を行うなど、交流の架け橋となっていました。



ニューヨーク事務所

JETプログラム同窓生向けキャリアフォーラム、
ロサンゼルスで開催

11 月 14 日、現地の JET プログラム同窓会、領事館および人材派遣会社と協力し、今年ロサンゼルスに帰国した JET プログラム同窓生を対象としたキャリアフォーラムを開催しました。参加者は、人材派遣会社担当者との個別面談や、現地で活躍する JET プログラム同窓生によるパネルディスカッションを通じ、履歴書作成のポイントや自己 PR の方法について学びました。